

2022年(令和4年)6月11日(土曜日)

海星女子バスケ さわやかプレー

室蘭・東海建設、牧造園と地域美化

笑顔で美化活動に取り組む社員と海星学院高バスケ部員ら



室蘭市高砂町の東海建設(中田孔幸社長)は4日、同社周辺の市道知利別高砂通線で地域美化活動に取り組んだ。同社社員35人と牧造園の社員3人、海星学院高校女子バスケットボール部員ら計66人が、清掃や花植えに汗を流した。

同社は18年前から年3回「まちピカ」活動を実施。今年と同社が同校体育館の

コートを設置した縁で、同校のバスケ部員25人と教員ら3人が初参加した。

講師役を務めたフラワー装飾技能士1級の中村ちか子さんが「土を平らにして花を均等に植えて」と指示を出し、参加者はてきばきと手を動かしていた。植樹帯内45カ所の花壇にサルビア、ダリア、マリークワントなどを計930株植え、

市道沿いがカラフルに彩られた。

同校2年の金家聖奈さん(16)は「通学路を華やかにして学生や通行人に喜んでもらえれば」と笑顔で話した。

(伊藤千晶)